

# 議会運営委員会報告書

平成29年12月20日

備前市議会議長 鶴川晃匠 殿

委員長 尾川直行

平成29年12月20日に委員会を開催し、次のとおり議決したので議事録を添えて報告する。

## 記

案 件	審査結果	備 考
1 議会の運営に関する事項についての調査研究 ① 次期定例会の日程について	継続調査	—
2 議長の諮問に関する事項についての調査研究 ① 平成30年度議会費当初予算の要求概要について ② 議員報酬について ③ 議員研修会の開催について	継続調査	—

### <報告事項等>

- 議会だよりのリニューアルについて
- えびす駅伝競走大会の後援について



《 委員会記録目次 》

招集日時・出席委員等	1
開会	2
議会の運営に関する事項についての調査研究	2
議長の諮問に関する事項についての調査研究	3
報告事項	7
閉会	8



## 議会運営委員会記録

招集日時	平成29年12月20日（水）		本会議閉会后	
開議・閉議	午前11時37分	開会	～	午後0時03分 閉会
場所・形態	委員会室A・B	閉会中の開催		
出席委員	委員長	尾川直行	副委員長	立川 茂
	委員	田口健作		掛谷 繁
		守井秀龍		川崎輝通
欠席委員	なし			
遅参委員	なし			
早退委員	なし			
列席者等	議長	鶴川晃匠	副議長	橋本逸夫
	委員外議員	なし		
	紹介議員	なし		
	参考人	なし		
説明員	議会事務局長	草加成章	議会事務局次長	入江章行
	議事係長	石村享平	議事係主査	青木弘行
傍聴者	議員	なし		
	報道関係	あり		
	一般傍聴	なし		
審査記録	次のとおり			

### 午前 11 時 37 分 開会

○尾川委員長 ただいまの御出席は6名です。定足数に達しておりますので、これより議会運営委員会を開会いたします。

それでは、議会の運営に関する事項についての調査研究で、次期定例会の予定について事務局から説明を願います。

\*\*\*\*\* 議会の運営に関する事項についての調査研究 \*\*\*\*\*

○石村議事係長 それでは、来年の2月第1回定例会の総括日程について御説明申し上げます。

招集日でございますが、通常定例会は水曜日に招集されていたわけですが、施政方針演説のある定例会については火曜日招集をお願いし、通告までに休会日を1日設けたいということをお伝えしておりましたので、2月定例会につきましては27日の火曜日に招集されると伺っております。招集日は、通常の議案上程に加えて市長の施政方針演説がなされます。1日あけまして、通常どおり木曜日に一般質問の通告期限、週明けの月曜日が質疑の通告期限で、一般質問は水曜日から3日間といたしております。議案の質疑、委員会付託、それから請願等がございましたらこの日に上程をさせていただきたいと考えております。翌週なんですけれども、例年小学校、中学校、幼稚園等の卒園式、卒業式が重なりますので、委員会開催日がちょっと少ないんですけれども、式の当たる日については極力予備日にするように考えておまして、予算決算のみが保育園の卒園式と重なるということで、16日の午後1時30分からの開催と考えております。

次期定例会については、一般会計の当初予算が提案される見込みでございますが、一般会計についても分科会方式ではなく予算決算審査委員会で御審査をいただきたいと考えています。委員会の予備日をさらに2日いただきまして、23日の金曜日が最終日と考えております。この日程でいきますと、招集告示と議案発送は2月20日火曜日、運営を御審査いただく議会運営委員会とは21日水曜日なんですけれど、午前中に行事がございまして、午後1時30分からということでもよろしくお願いたしたいと思っております。

○尾川委員長 日程について説明がありましたが、何か御意見はありませんか。

○守井委員 一般会計当初予算の審査なんですけど、分科会方式がいんじゃないかと思うんですけど、どんなのかな。いかがですか。時間的に無理なんかな。

○石村議事係長 議会運営委員会で御決定いただけたらと思うんですけど、昨年と同様、昨年も当初予算は分科会方式でやっておりませんでしたので、委員会の日に分科会を入れると日程的にもなかなかきついのかなというふうには思います。

○尾川委員長 よろしいですか。

○守井委員 やむを得んならしょうがないんじゃないけど。

〔「それでよろしいんじゃないんですか」と呼ぶ者あり〕

大丈夫かな。

○尾川委員長 ほかに。

○川崎委員 午前、午後と入れかえて説明員がかわるのかな。

○守井委員 でしたら、事前に所属別の予算の分類表を早目にいただくようお願いできますか。

○尾川委員長 事務局、どんなですか。今の意見に対して。

○石村議事係長 所管別の分類表につきましては、なるべく早くつくりたいと思っています。質疑の通告期限までにはお出ししたいと思います。

○守井委員 それなら、そういうことでよろしい。

○尾川委員長 よろしいですか。

ほかの方は、何か御意見。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ありませんか。じゃあ、日程表のほうはよろしいですか。

従来とは変わってはないんですか、従来とは。短こうなるととか、長うなるととか。

○石村議事係長 日程的には、そんなに変わってはいないんですけど、やはり卒業式、卒園式がちょうど委員会と重なりますので、午後からの開催を極力避けて極力1日使える日に委員会を当てたということで、あとは予備日にさせていただいております。予備日でも卒業式等がある日は午後からの開催にはなるんですけど、予備日を多目にとらせてはいただいております。

○尾川委員長 そういうことですから、予備日を要するによう活用してくださいということですから。

○掛谷委員 一番気になるのは予算、当初予算はボリュームがありますので、ひょっとしたら20日ぐらいにもせにやあいけん場合があるかもわかりませんね。そうしたら、小学校は卒業式ですから午後から。そんなのも含めてどうなるかわかりませんが、しっかりと予算審査についてはやっつけていかにやあいけんのじゃないかと思っております。それだけです。

○尾川委員長 よろしいですか。特定せんでも、もうこれで予備日ということで……。

○掛谷委員 とりあえずこれで。

○尾川委員長 ほかの方もよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

じゃあ、日程についてはこういうことです。

\*\*\*\*\* 議長の諮問に関する事項についての調査研究 \*\*\*\*\*

次に、議長の諮問に関する事項についての調査研究ということで、議会費予算について。

○入江議会事務局次長 平成30年度の当初予算の議会費なんですが、概要版を手元に配付いたしております。

予算要求につきましては、あくまでも事務局要求でございます。事務局要求の3つの点を申し上げますと、議会活動に資する経費は後退させない。事務局として、調査活動と議会中継の充実、それから来る改選期になりますが、その準備と議会改革への対応を見据えたものとするとい

う3点を重点項目に、それをその下の段階へ反映した形でいかせていただいております。当然のことながら、報酬、期末手当は維持をする。共済会の負担金、これは旧議員さんのものですが、そういうものの確保、会議録の作成については当然のこと、委員会の調査旅費、政務活動についても至極当然のことだと思っております。

また、2番目として、証人等の費用弁償につきましては、先ほども百条委員会が立ち上がりまして、そういう面も含めて予算を継続すると。

この議会運営委員会で、さきに御指摘がありました議会図書室の蔵書の関係については、充実の方向で考えていくということでございます。また、議会中継、ライブ中継等のことなのですが、昨今中継が滞るところがありまして、何とか今中継ができています状態ですが、その整備をするというようなことと、会派室等々にも関係するんですが、プリンター等を置いて議員さんに使っていただくようなものを考えてはというところで、この2点を事務方として上げさせていただきます。

3点目は、改選期の準備として所要の用品。それから、議会運営委員会でもお話がありますが、基本条例を制定していこうという動き、それから庁舎建設を見据えた予算規模の維持というのを事務局として考えておまして、そのようなところで現計予算の規模、議会費としての規模を維持しておこうというところになっております。

具体的には、その下は事業別になっておりますが、これが29年度と30年度分の要求額の差でございます。増減を見ていただくと上から、共済費が落ちていると。これは議員年金分の負担金なので、直接議員さん方には関係はないんですけども、ここが100万円落ちたということになっています。それと、プラスのところという委託料、会議録の作成については、特別委員会が今回もございまして、そういう意味で会議録の作成委託料が少々潤沢ではないという状況になっておりますので、これをふやすというところが重立ったものになります。また、議運でお話がありました図書については3倍の額なんですけれども、図書費の要求としては上げております。

議会費全体としては最後のページになりますが、昨年度の事務局職員の人件費を除く金額ですが、昨年度当初予算約1億3,680万円が約1億3,650万円ということで、30万円弱のマイナスという要求にさせていただいております。事務方の要求ということでごらんをいただきたいと思いますが、どうかよろしく願いいたします。

**○尾川委員長** 当初予算要求についての何か御意見ありませんか。

**○掛谷委員** 当初予算はこれでいいんですが、私が以前から主張しています、改選をされました時期がちょうどいいと思うんですが、委員長には委員長手当を1万円ぐらいをつけてやってほしいと、私のことはいいんですけども、やはり委員長は大変です。だから、その辺のものが当初予算では上がらぬと思うんですけども、補正でそういうのが上がることは可能なのかもようわからぬので、それを諮っていただいて、ここで要求したほうがいいんじゃないかとは思っておりますけど、そのコンセンサスがまだ議運で、またどうなんかな。されているようでしてない



わけですよ。それを6月の改選時にやろうではないかというようなことを議論はしていただいて、決定していただき、要求をしていただくのが一番いいんじゃないかと思うんですけど、事務局の考えもあろうし、委員さんの意見を聞きたいんですよ、まずは。

**○尾川委員長** 掛谷委員から委員長手当について御意見が出たんですけど、事務局も事務局ですけど、やっぱり議員が判断していけばいいと思うんですけど。すぐきょう結論が出るわけじゃないですけど、御意見がありましたらお願いします。

**○守井委員** 議員に対するいろんな厳しい市民の目がある、襟を正していかなければいけないという状況である中で、一方で議員手当も非常に多い少ないはいろいろあるんですけども、業務として厳しいところもあるんじゃないかというようにところも合わせてみると、委員長手当等は今後考えていかなければいけない問題じゃないんかと思えますし、報酬審議会とかを経ることなく、ある程度世間並みのことは備前市としてやっていくべきではないかなというふうに思うので、ぜひ議運で取り上げてもらって検討していただきたい。それで時期とすれば、6月ぐらいからできるんかどうかも含めて検討してもらうような方向性をつくっていただければありがたいと思います。

**○川崎委員** 関連して、この20年というのは日本経済の停滞というところで賃金もなかなか上がってないということですけど、この二、三年、職員も我々議員も幾らか上がっていますけど。率直に言います、委員長というのは議会報告から何からというたら結構まとめたり何やで大変だったなという印象があるんです、久しく委員長やっていないんですけど。全国は別としても、県内の周辺自治体、同規模自治体が委員長手当を出しているかどうかの状況だけは次の時代のためにも資料としてつくっていただけたらということだけ要望とします。

**○田口委員** 川崎委員の言われることはわかるんじゃないけど、そういうことをしようたら当初予算でお願いしてない限り難しい。市民の方というのは、私が次立候補せんから言うんじゃないけど、定数減らせば減してまた減らせと言うし、報酬も高い高いというて、立候補する人がいなくて困りようるわけで、当然1万円、2万円でも委員長手当を出して職員の手間を減らすと、そのかわり委員長をしなさいよと、まあ校正はしましようというぐらいで済ますような議員さんになってもらわんと市民からもそりゃあ言われるよ。一から十までお任せでじゃな、シナリオだけ読みようたんじゃあ笑われる。私は当然、予算要求をするよう議会在全員協議会などして、早目に対応するべきじゃないんかと思えます。

**○尾川委員長** すぐこれで当初予算というわけにいかんと、諦めるという意味じゃないんですけど。少し全体的に報酬の問題とか委員長手当の問題についても実態調査をしてね。やっぱりすぐこれで5,000円つけるんか1万円つけるのかざっと計算したら出てくると思うんですけど。それよりはやっぱり議会としてある程度まとめて意見としていろんな面から、それやったらまたいつになるかわからんのんですけど、そういう形でやらせてもらったらと思うんですけどね。事務局は大変ですけど、まずは現状把握してもらおうと。

それから、ちょっとついでに言わせてもらおうけど。まず、その役職の問題もあるんですけど、職員の事務量とのバランス、職員の補充とか、そういう面をもう少し合わせて切り込みして、事務局長が切り込むんか、議運が切り込むんかわかりませんが、そのあたりをもう少し、そのあたりは事務局長、どうなんですか。

○**草加議会事務局長** 議会事務局の職員数について御心配いただきまして、ありがとうございます。

先ほども委員さんの中からお話が出ておりましたけれども、ほかの市ですね。同規模の市議会事務局の職員がどの程度いるか。事務量というのは、ほかの市ともほとんど変わらないと思いますので、大きいところとはもちろん量が違いますけれど。そういったことを調べた上で皆さんに議論していただきたいと思いますので、まずは資料集めをさせていただきたいと思います。

○**尾川委員長** ですから、全体的に調べるのもまた時間がかかって、あれもこれもというて一人に負担かけるというのは、なかなか大変だと思うんですよ。だけど、どっかでその辺を頑張ってもらって、そういう議員の処遇の問題とか、事務局の仕事量と人員配置という問題もこの機会に問題提起させてもらって、きょう結論は出ないですけど。そういう捉え方で少し見てほしいなと。そりゃあ、今すぐ当初予算に間に合うように要求すりゃあ一番いいんでしょうけど、それも根拠なしにふやせふやせというわけにはいかんと思うんで、それこそ補正でもやるぐらいの意気込みでやってほしいと思うんですけど。すぐ、結論出すわけにやあいかんと思いますんで。

よろしいですか。

○**掛谷委員** だから、言っているわけで、本来ならばこの議運でそういう決着がついたら今回も出しやすかったんだろうけど、話だけで終わってしまいましたから。今出せれんことはないと思うけど、やっぱり議運の中ではそういう方向でいきましょうということだけでも決めてもらわんと、話ばかりして結局は何にもなってないんですよ。

○**尾川委員長** 逆に言うたら、話ばかりでいきょうるというのは、それでいいという意見があるということなんですか。

〔「じゃから、方向づけを……」と掛谷委員発言する〕

逆に言うたらそうなん。

〔「じゃけど……」と掛谷委員発言する〕

そう言ようから、むげにその意見を潰すわけにいかんから、まあまあというので引き延ばしていきょうるという面があるとは思うんですよ。

○**掛谷委員** 一致していないという意味じゃな、そういう意味では。

〔「じゃから全協でも開いたらいい」と田口委員発言する〕

そうしましょう。

その辺でいいですよ。問題提起で。

○**尾川委員長** はい。

議会予算はこういうことで。

それでは次、議員研修会について。

**○草加議会事務局長** 議員研修会でございますが、過去2年諸般の事情がありまして開催できず、大変御迷惑をおかけしました。

今年度でございますが、備前市議会でも政務活動費の見直しとか議会基本条例の制定といったことが議会運営委員会でも提案されまして、御検討いただいているところでございますので、そういった議会改革に明るい方を講師として議員研修をしたいということで調整を行ってまいりましたが、このたび平成30年1月22日月曜日に開催させていただきたいと思っております。

講師は、議会改革に精通しておられます法政大学副学長、廣瀬克哉氏にお願いしたいと考えております。演題でございますが、今のところ詳細までは決まっておりません。少なくとも議会改革を進めていく上で議員皆様の御参考になるような講演をいただきたいということで調整をいたしております。

また、時間についても今の段階ではまだ、1月22日月曜日ということだけが決まっております。時間調整についてはもうしばらくお時間をいただきたいと思います。決まり次第皆さんへお知らせをしたいというふうに考えております。

**○尾川委員長** それでは、御意見ありましたら。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、これで。

\*\*\*\*\* 報告事項 \*\*\*\*\*

よろしいですか、ほかに何か。

**○入江議会事務局次長** 委員会閉会后、議会だより編集委員会があるんですが、その議会だよりのリニューアルを考えておまして、アンケート調査なるものを議会だよりに挟み込むような形で考えております。ファクス回答調査です。電子まではいっていません。今のところそれだけです。編集委員会でお話が始まっておりますので、御承知おきだけいただきたいと思っております。

**○田口委員** ファクス回答というけど、市民の人にファクスのない人がはるかに多い。固定電話がないんじゃから。それはちょっと次長、まずいんじゃない。することはいいんだけど。

**○入江議会事務局次長** はい、わかりました。この後、編集議会がありますんで、その点についてもお話をしてみようと思っております。

**○尾川委員長** よろしいですか。

じゃあ、編集委員会にお任せするということで。

**○草加議会事務局長** もう一点、追加でお願いをいたします。

備前市のほうから、2月11日に開催されますえびす駅伝競走に備前市議会として名義後援をお願いしたいという依頼が参っております。例年、後援を了解しておりますので、平成30年2月に開催されるえびす駅伝についても備前市議会が後援するという事で御了承願いたいと思

ます。

○尾川委員長 よろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

お金はいいのかな。

○草加議会事務局長 ありません。

○尾川委員長 名前だけ。

○草加議会事務局長 はい。

○尾川委員長 それでは、ほかになければ、これで議会運営委員会を終わらせていただきます。

御苦労さまでした。

午後0時03分 閉会